

復興の地 亶理町フラワー会<お茶会>報告

平成30年4月13日から15日、亶理町を訪問しました。29年の9月が前回の訪問ですので、7か月ぶり。14日のお茶会には、50名近い参加者が集まり、調理、会食、レクリエーションゲームを楽しみました。

ほとんどの方が、震災後は避難所や仮設住宅での暮らしを体験している高齢者です。仮設住宅住まいから、5階建ての町営団地に引っ越し、生活は落ち着いたけれど、近所づきあいは遠のいてしまった現在。送迎が有り、いつもと違うメンバーが揃うこのお茶会は、とても楽しみにしてくださっている様子。集まった皆さんから「〇〇さん、ちょっと太ったんでないの?」「元気にしているところを見せたかったのよ。」「南房総に連れて行ってもらったのは本当に楽しかった。また、機会が有ったら南房総に行きたいわ!」と声をかけられ、以前と変わらず賑やかな会場。

会の最後には、館山市布沼(めぬま)、南房総市富浦(とみうら)、そして君津市の障害者支援施設「たびだちの村」から、預かって来たたくさんのお花を渡しました。そして、生産者の皆さんに感謝の気持ちを伝えてほしい、と手作りマスコットを預かりました。

解散する頃には、冗談交じりに「次は何時なの?早く来ないと次はいないかも知れないよ」と言われたり、「来てくれてありがとね、元気でね」と深々とお辞儀されたり。返す言葉に詰まりながら「また会いましょう、元気で過ごしてくださいね」と見送りました。また、仮設住宅の広場で泥んこになって一緒にサッカーをした子どもたち(当時小学5年生、今は高校3年生)も会いに来てくれ、「つながっているって、嬉しいことだな」としみじみ思った亶理町訪問でした。

亶理町で私たちが温かく迎えてくださる皆さま、物心両面でこの活動を応援して下さる皆さま、その「つながり」に深く感謝いたします。

上総喜望の郷 副施設長 小林智子



お花を無償提供いただいた生産者
館山市 鈴木裕美子様、佐野博信様、
黒川仁様
南房総市 小泉敬明様
君津市 「たびだちの村」様

オセロ大会

6月22日開催



今大会は、個人戦1名、団体戦3名の計4名の利用者が参加しました。各々毎日の生活の中で時間をみつけて練習に励み、その練習の成果もあつて個人戦では17名中5位という好成績を修めました。

団体戦では、3名の内1名が全ての試合に勝利し個人賞を頂くなど、とても成績の良いオセロ大会になりました。もちろん、試合に負けて悔しいと感じている方もあり、来年また出場する機会があつたら頑張つて欲しいと思います。オセロで勝ち喜ぶ姿や、他施設の方々と交流している姿を見る事が出来、嬉しかったです。とても充実した1日でした。

上総あいらいの郷 刈込 尚美



和太鼓演奏会

5月5日開催

木更津総合高等学校和太鼓部による演奏会を開催しました。普段、和太鼓の演奏を聞く機会がないので、この日を心待ちにしていました。当日は気持ちの良い五月晴れの下、大小様々な太鼓がセッティングされていく様子を見て、興味津々!そして、20名を超える部員の皆さんによる演奏会がスタート。力強い和太鼓の音と祭りの雰囲気を出す笛の音色がみづき会全体を包み込み、演奏に合わせてリズムを取る方、熱心に耳を傾ける方、その場で踊りだすなど、楽しんでいく姿が印象的でした。演奏終了後、自然に湧きあがったアンコールにも応えていただき、和太鼓の醍醐味を大いに堪能する事が出来ました。利用者さんの思い出の1ページに残ったのではないかと思います。また、音楽の素晴らしさを改めて感じ、今後もこのような企画を続けていきたいです。お忙しい中来て下さった木更津総合高等学校和太鼓部の皆様、本当にありがとうございました。

上総ゆうゆうの郷 笹生 淳

